

平成 30 年第 3 回定例
夕 張 市 議 会 会 議 録
平成 30 年 9 月 20 日(木曜日)
午前 10 時 30 分開議

◎議事日程

- 第 1 議案第 7 号 平成 30 年度夕張市一般会計
補正予算
議案第 8 号 平成 30 年度夕張市国民健康
保険事業会計補正予算
議案第 9 号 平成 30 年度夕張市介護保険
事業会計補正予算
議案第 10 号 平成 30 年度夕張市後期高齢
者医療事業会計補正予算
- 第 2 報告第 5 号 夕張市財政再生計画の平成
29 年度実施状況の報告について
- 第 3 意見書案 1 号 林業・木材産業の成長産業
化に向けた施策の充実・強化を求める意見
書
- 第 4 意見書案 2 号 すべての子どもにゆたかな
学びを保障する高校教育を求める意見書
- 第 5 意見書案 3 号 水道施設の戦略的な老朽化
対策を求める意見書
- 第 6 意見書案 4 号 市町村管理河川維持改修費
への国庫補助を求める意見書
- 第 7 意見書案 5 号 全国知事会の総意受け止め、
日米地位協定の抜本改定を求める意見書

◎出席議員 (9 名)

大 山 修 二 君
高 間 澄 子 君
本 田 靖 人 君
小 林 尚 文 君
厚 谷 司 君
今 川 和 哉 君
熊 谷 桂 子 君
君 島 孝 夫 君
千 葉 勝 君

◎欠席議員 (0 名)

午前 10 時 30 分 開議

●議長 厚谷 司君 これより、平成 30 年第 3
回定例夕張市議会第 2 日目の会議を開きます。

●議長 厚谷 司君 本日の出席議員は 9 名、全
員であります。

●議長 厚谷 司君 本日の会議録署名議員は、
会議規則第 125 条の規定により

高間議員

小林議員

を指名いたします。

●議長 厚谷 司君 この際、事務局長から諸般
の報告をいたします。

●事務局長 木村卓也君 報告いたします。
本定例市議会の出席者につきましては、さきに報
告のとおりであります。

以上で報告を終わります。

「別紙」

市長 鈴木直道君
教育委員会教育長

今 勉 君

◎市長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

理事 齋藤幹夫君
理事 富山高明君
総務課長 寺江和俊君
財政課長 芝木誠二君

◎本議会の書記の職・氏名

事務局長 木村卓也君
主 査 永澤直喜君

●議長 厚谷 司君 日程に入ります前に、案件
の追加とその取り扱いについて、議会運営委員会委

員長の報告を求めます。

本田委員長。

●委員長 本田靖人君（登壇） 追加案件の提出にかかわり、その取り扱い等について協議のため、さきに議会運営委員会を開催しておりますので、その結果についてご報告申し上げます。

追加提出されることになりました案件は、本会議初日に可決されました議案第1号夕張市財政再生計画の変更についてが総務大臣の同意を得られたことに伴う議案第7号平成30年度夕張市一般会計補正予算、議案第8号平成30年度夕張市国民健康保険事業会計補正予算、議案第9号平成30年度夕張市介護保険事業会計補正予算、議案第10号平成30年度夕張市後期高齢者医療事業会計補正予算、報告第5号夕張市財政再生計画の平成29年度実施状況の報告についてでありまして、これらの案件の取り扱いにつきましては、本日の本会議に上程し、即決することとしたところであります。

この結果、意見書案の調整結果も踏まえ、本定例市議会における付議案件数は、議案10件、報告5件、意見書案5件の合わせて20件となるものであります。

以上で報告を終わります。

●議長 厚谷 司君 ただいまの報告のとおり取り扱うことと決定して、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、そのように取り扱ってまいります。

本日の日程は、お手元に配付しているプリントのとおりであります。

それでは、直ちに日程に従って、会議を進行いたします。

●議長 厚谷 司君 日程第1、議案第7号平成30年度夕張市一般会計補正予算、議案第8号平成30年度夕張市国民健康保険事業会計補正予算、議案第9号平成30年度夕張市介護保険事業会計補正予算、議案第10号平成30年度夕張市後期高齢者医療

事業会計補正予算、以上4議案一括議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

齋藤理事。

●理事 齋藤幹夫君（登壇） 議案第7号ないし議案第10号の4議案、一括して提案理由をご説明申し上げます。

議案第7号平成30年度夕張市一般会計補正予算につきましては、先般9月18日に総務大臣の同意が得られました夕張市財政再生変更計画に基づく補正を行なおうとするものであります。

1ページ、第1条、歳入歳出予算の補正額8,122万7,000円の内訳を歳入歳出予算補正事項別明細の歳出からご説明申し上げます。

初めに各款にわたる経費としまして、本年度中の職員の人事異動等に伴う予算組み替えを行なうものであります。

予算組み替え以外のものにつきましては、12ページ、2款総務費1項総務管理費につきましては、住民基本台帳法施行令等の一部改正に伴う総合行政システム及び住基ゲートウェイの開始を行なうための経費を計上するものであります。

13ページ、2項地域振興費につきましては、地域における減災と資源の循環を図るため、ズリのさらなる利活用等を調査する経費を計上するものであります。

18ページ、3款民生費1項社会福祉費につきましては、南支所内のストーブの修繕を行なう経費を計上するものであります。

19ページ、2項児童福祉費につきましては、平成31年度中に子ども・子育て支援法に基づき、第2次子ども・子育て支援事業計画を策定するため、子育ての実態や必要な支援の内容を調査する経費を計上するものであります。

21ページ、4款衛生費1項保健衛生費につきましては、熊の出没件数増加に伴う熊駆除推進員の報酬、市立診療所等の改修に当たり、基本構想及び基本計画に当該用地の現況を盛り込むための用地測量実

施経費を計上するものであります。

23 ページ、5 款農林業費 1 項農業費につきましては、農業に係る雇用労働力確保を図るため、求人サイトへ掲載する経費を計上するものであります。

24 ページ、2 項林業費につきましては、林業専用道整備について、現地測量及び設計業務を行なった結果、総事業費が増加したことによる不足分の経費を計上するものであります。

25 ページ、6 款商工費 1 項商工費につきましては、夕張 1 号井源泉の坑口貯湯タンク保護小屋内のポンプ及び換気扇設備等修繕する経費を計上するものであります。

29 ページ、9 款教育費 1 項教育総務費につきましては、外国語指導助手が交代したことによる赴任旅費等に係る経費、ユーパロ幼稚園勤務の臨時職員が交代したことにより不足した通勤に係る経費を計上するものであります。

31 ページ、9 款教育費 5 項保健体育費につきましては、平和運動公園の管理棟内及び第一球技場のトイレの改修を行なう経費を計上するものであります。

32 ページ、11 款諸支出金 1 項過年度過誤納還付金につきましては、事業費の確定に伴う国・道支出金の精算還付金を計上するものであります。

7 ページに戻ります。

歳入につきましては、歳出に関連する特定財源をそれぞれの関係科目に計上し、一般財源については、財政調整基金繰入金により処理するものであります。この結果、1 ページに記載のとおり、歳入歳出予算の総額は 112 億 1,238 万 1,000 円になるものであります。

以上で一般会計の補正予算の説明を終わります。

次に、議案第 8 号平成 30 年度夕張市国民健康保険事業会計補正予算につきましては、事業費の確定に伴う診療報酬支払基金からの交付金の精算返還金を計上するものであります。これにより、1 ページ、第 1 条に記載のとおり歳入歳出予算の補正額は 188 万 3,000 円となり、この結果、歳入歳出予算の

総額は 14 億 983 万 4,000 円となるものであります。

以上で、国民健康保険事業会計補正予算の説明を終わります。

次に、議案第 9 号平成 30 年度夕張市介護保険事業会計補正予算につきましては、事業費の確定に伴う国・道支出金の精算還付金を計上するものであります。これにより、1 ページ、第 1 条に記載のとおり歳入歳出予算の補正額は 475 万 1,000 円となり、この結果、歳入歳出予算の総額は 17 億 523 万 8,000 円となるものであります。

以上で、介護保険事業会計補正予算の説明を終わります。

最後に、議案第 10 号平成 30 年度夕張市後期高齢者医療事業会計補正予算につきましては、保険料軽減特例の見直しに伴うシステム改修を行なう経費を計上するものであります。これにより、1 ページ、第 1 条に記載のとおり歳入歳出予算の補正額は 177 万 6,000 円となり、この結果、歳入歳出予算の総額は 2 億 3,796 万 8,000 円となるものであります。

以上で、後期高齢者医療事業会計補正予算の説明を終わります。

以上、議案第 7 号ないし議案第 10 号の 4 議案、一括して提案理由をご説明申し上げました。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

●議長 厚谷 司君 これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑・討論ともないようでありますから、直ちに採決いたします。

本 4 議案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本 4 議案は、原案のとおり可決されました。

●議長 厚谷 司君 日程第 2、報告第 5 号夕張市財政再生計画の平成 29 年度実施状況の報告につ

いてを議題といたします。

理事者から説明を求めます。

齋藤理事。

●理事 齋藤幹夫君（登壇） 報告第5号夕張市財政再生計画の平成29年度の実施状況の報告について、その内容をご説明申し上げます。

本件は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第18条第1項の規定に基づき、平成29年度決算をもとに総務省令に定める様式により作成した財政再生計画の実施状況について報告するものであります。

その主な内容についてであります。初めに第1計画と具体的な措置の状況につきましては、1、事務及び事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減に関する状況といたしまして、人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等、投資的経費、公債費、他会計繰出金のいずれの取り組みにおいても、計画に沿って着実に実施した内容を記載しております。

また、附票に記載のとおり財政再建計画策定前の平成17年度決算等を基準として算出した各措置により、平成29年度までの削減実績額は約262億円となったところであります。

次に、2ページの2、地方税その他の収入の増徴に関する状況、3、地方税その他の収入で滞納に係るものの徴収に関する状況、3ページの4、使用料等の変更、財産の処分その他の歳入の増加に関する状況、5、超過課税または法定外普通税による地方税の増収に関する状況につきましては、歳入の確保に関する取り組みについて、区分ごとにその内容を記載し、それぞれの効果額につきましては、附票に記載のとおりであります。

続きまして、2、実質赤字解消の状況につきましては、平成22年3月の再生振替特例債の借入れにより、平成21年度決算から実質赤字が解消されており、平成29年度においても赤字は発生しておりません。

第3、財政再生年次総合計画は、性質別の歳入歳

出費目ごとに、計画額と決算額を整理したものであります。

また、第4、連結実質赤字解消の状況等及び第6、健全化判断比率の状況は、さきにご報告いたしました平成29年度健全化判断化比率及び資金不足比率の算出数値等に基づき、計画値と実績値を整理したものであります。

第5、再生振替特例債の償還の状況は、平成22年3月の借入れによる元金及び利子償還の計画値と実績値を整理したものであります。

最後に、第7、その他の財政の再生に必要な事項の措置の状況といたしましては、財政再生計画に定めたその他の財政の再生に必要な事項の取り組み内容を記載しております。

以上が報告書の内容であります。本実施状況報告書については、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第18条第1項の規定により、議会に報告するほか、ホームページや広報などで住民に公表するとともに、総務大臣に報告するものであります。

以上、財政再生計画の平成29年度の実施状況についての報告を終わります。

●議長 厚谷 司君 これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでありますから、この程度で報告を終わります。

●議長 厚谷 司君 日程第3、意見書案第1号林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書を議題といたします。

本意見書案は、大山議員ほか7名の提案ですので、直ちに採決いたします。

本意見書案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本意見書案は原案のとおり可決されました。

●議長 厚谷 司君 日程第4、意見書案第2号
全ての子どもの豊かな学びを保障する高校教育を
求める意見書を議題といたします。

本意見書案は、千葉議員ほか5名の提案ですので、
直ちに採決いたします。

本意見書案は、原案のとおり決することにご異議
ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本意見書案は原案のとおり可決され
ました。

●議長 厚谷 司君 日程第5、意見書案第3号
水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書を
議題といたします。

本意見書案は、高間議員ほか7名の提案ですので、
直ちに採決いたします。

本意見書案は、原案のとおり決することにご異議
ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本意見書案は原案のとおり可決され
ました。

●議長 厚谷 司君 日程第6、意見書案第4号
市町村管理河川維持改修費への国庫補助を求める
意見書を議題といたします。

本意見書案は、熊谷議員ほか7名の提案ですので、
直ちに採決いたします。

本意見書案は、原案のとおり決することにご異議
ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本意見書案は原案のとおり可決され
ました。

●議長 厚谷 司君 日程第7、意見書案第5号
全国知事会の総意受けとめ、日米地位協定の抜本改

定を求める意見書を議題といたします。

本意見書案は、熊谷議員ほか4名の提案ですので、
直ちに採決いたします。

本意見書案は、原案のとおり決することにご異議
ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本意見書案は原案のとおり可決され
ました。

●議長 厚谷 司君 以上で、本日の日程は全て
終了いたしました。

本日の会議は、これをもって閉じます。

これをもって第3回定例夕張市議会を閉会いたし
ます。

午前10時50分 散会

地方自治法第 123 条第 2 項の規定により、ここに署名する。

夕張市議会 議 長 厚 谷 司

夕張市議会 議 員 高 間 澄 子

夕張市議会 議 員 小 林 靖 人

